



YADORINE

宿り音 ともしびのありか サウンドインスタレーション

音響空間アーティスト 及川潤耶

2023
SAT
03.11

OPEN
9:00-17:00

竹林寺境内 | 参道・書院

拝観料無料 | 書院のみ有料

SUN
04.09

拝書
観院
料
大人1,000円・高校生以下400円
団体(15名以上)大人800円・高校生以下350円
未就学児 無料

※同時開催中の堂本印象画伯襖絵展示、および、「名勝庭園」と「宝物館」を拝観することができます。

夜間拝観

会期中
土日曜日

OPEN
17:30-20:30
(最終入場は20時まで)

お問い合わせ 五台山 竹林寺
TEL | 088-882-3085 e-mail | info@chikurinji.com

四国霊場第三十一番札所
五台山
竹林寺

主催／竹林寺
企画／株式会社オフィスパートナー
芸術監修／及川潤耶 (SONIFIDEA)
後援／高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知
KSSさんさんテレビ・FM高知
音響・設営協力／能美亮士 (Music of New Reference)

音響空間アーティスト 及川潤耶による監修のもと、
寺院の境内を音によって彩ります。

竹林寺を歩いて

竹林寺をはじめて歩いたのは昨年(2022)の3月、ちょうど今回の企画の開始日と同じ頃
でした。

静寂が満ちる石畳と、苔にやわらかく降り注ぐ木漏れ日、めぐりのもりに心地よく響く水のせせらぎなど、竹林寺をとりまく自然のきらめきがとても印象に残っています。また、境内で佇んでいると、地元の方やお遍路さん、観光客が絶え間なく祈りを捧げていく様子が脳裏に刻まれました。1300年という気が遠くなるような悠久の時を越えて今ここに在る竹林寺と、本尊・文殊菩薩の智慧と悟りは、多くの人にとって困難の中で光の道筋を示す存在であり、この五台山にとり「光」そのものなのだと感じました。このような竹林寺ならではの風景や空気感といったきらめきを音でつなぎ、それがまたあらたな「光」となって、訪れる人の心に何かを残すような時間体験を表現したいと考えました。

「宿り音」は様々な音の気配が日常と非日常の間(あわい)で、たゆたい、留まり、また変容しながら交わり、景観の一部となっていく、そんな音響作品です。

ささやかな音の感じとり方は人それぞれで、目に見えない音へと感覚を研ぎ澄ませたり、普段は意識しない場所に目を向けたりしながら、竹林寺という空間にじっくりと浸ることで、多層的な風景や心の在り様への気づきを得られることと思
います。

奇しくも春期のスタート日は3月11日、私の故郷・宮城県と東北地方が震災にみまわれた日でもあります。

今回の演出は、1300年を迎えてなおも未来へと時を刻む寺院を寿ぐものであると同時に、故郷、そして世界に捧げる祈りの「光」でもあります。

私がかもした「ともしび」のありか。そしてそれがどこに向かうのか。

答えはひとりひとりの中に、見つかるでしょう。

2023年 及川潤耶

宿り音について

国際的に活躍する音響空間アーティスト・及川潤耶によって、2019年にスタートしたサウンドアートプロジェクト。及川の音響芸術作品「VoiceLandscape Project」から着想を得て展開しています。

生命が宿る。気配が宿る、というように、私たちは「宿る」という表現を使うことで、目に見えない存在のありようを認識します。音を環境と呼び寄せ、来場者の意識に触れるような芸術表現を追究してきた及川のデジタル音響空間は、まさに生き物のように音がそこそこに宿る空間と言えます。

開創1300年を迎えるここ竹林寺の風景の中にちりばめられ、ときに留まり、ときに変幻自在にたゆたう「宿り音」の紡ぐ世界を、ぜひじっくりとご体験ください。

関連イベント トークイベント・ワークショップ

※日時など詳細は決定次第、SNSやHPにてお知らせいたします。



JUNYA OIKAWA
音響空間アーティスト

1983年(昭和58年)仙台市出身。欧州と日本を中心に活動。東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了。2011年(平成23年)、世界最大のメディア芸術センター「ZKM」の客員芸術家として渡独。自然とテクノロジーと音響を繋ぐ「音の環境芸術」に特化した新進的な活動は海外のメディア芸術祭や美術館、庭園、公共空間などで幅広く紹介されている。

2018年(平成30年)、森山未來とヨン・フィリップ・ファウストロムとの共作『SONAR』(横浜)を発表。欧州最大規模のデザインミュージアム、「ピナコテーク・デア・モデルネ」(ドイツ)にて、パウハウス生誕100周年記念事業に参加。世界で活躍する5人のクリエイターの一人として、同美術館史上初となる音の委嘱新作を展示。未踏の領域を開拓してきたそのアート作品は、フランス最大の電子音楽賞「Quartz Music Awards」(実験・研究部門最高賞)、ポルトガルの「SEMIBREVE EDIGMA Award」(最高賞)など、各国で高い評価を受けている。

<https://www.junya-oikawa.com>

宿り音 ともしびのありか

2023
SAT
03.11

OPEN
9:00-17:00

竹林寺境内 | 参道・書院

拝観料無料 | 書院のみ有料

夜間拝観 会期中土日曜日

SUN
04.09

OPEN
17:30-20:30
(最終入場は20時まで)

拝書
観院
料 大人1,000円・高校生以下400円
団体(15名以上)大人800円・高校生以下350円
未就学児 無料

※同時開催中の堂本印象画伯襖絵展示(出展作品「風神」「雷神」「太平洋」「瀬戸内海」)、および、「名勝庭園」と「宝物館」を拝観することができます。

アクセス

四国霊場 第三十一番札所 五台山竹林寺 〒781-8125 高知県高知市五台山3577

※期間中は駐車場の混雑が予想されます。できるだけ公共交通機関(MY遊バス)のご利用をお願いします。また、期間中、高知新港臨時駐車場より無料シャトルバスが運行されています。催事内容や日程は変更になる場合がございます。



高知自動車道高知I.Cから約20分
JR高知駅から約20分
高知龍馬空港から約30分



詳しくは
竹林寺ホームページ
「開創千三百年サイト」
をご覧ください。

お問い合わせ 五台山 竹林寺

TEL | 088-882-3085 e-mail | info@chikurinji.com

Fax | 088-884-9893 Web | <http://www.chikurinji.com/>

主催 / 竹林寺
企画 / 株式会社オフィスパートナー
芸術監修 / 及川潤耶 (SONIFIDEA)
後援 / 高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知
KSSさんさんテレビ・FM高知
音響・設営協力 / 能美亮士 (Music of New Reference)

四国霊場第三十一番札所
五台山
竹林寺